

## 平成 23 年度第 1 回 JAB 公認コーチリフレッシュ研修会 開 催 要 項

下記のとおり JAB 公認コーチ対象の更新研修会を開催します。

1. 目的：公認スポーツ指導者(コーチ)の資質向上を図り、バスケットボール競技の技術の向上及び普及振興に資すること、並びに指導者相互の情報交換を図ることを目的に開催する。
2. 日時：10月16日(日) 15:00～17:00
3. 場所：南城市玉城総合体育館
3. 参加資格：平成23年度までに JAB 公認コーチ資格を有する者及び23年度登録手続き完了者
4. 参加費：コーチ登録証の提示で参加可能。(当日受付・筆記用具持参でお願いします。)

※【予告】今月末から来月上旬にかけて、第2回目のリフレッシュ講習会を企画しています。詳細が決まり次第HP等で告知します。

### 【参考資料】

#### <登録有効期間>

- 第6条 登録有効期間は、1年間(4月～翌年3月)とする。但し、JBA公認E-1級コーチについては4年間、JBA公認E-2級コーチについては有効期間を設けないものとする。
2. 前項の更新にあたっては、過去4年間のうちにJBA又は都道府県協会、日本体育協会が主催する研修会に参加し、所定のポイントを獲得しなければならない。
  3. 有効期間内に、更新を行わない場合には、コーチライセンスを失う。但し、JBAが特に認めた場合は、期間を過ぎても登録することができる。

#### <リフレッシュ研修>

- 第7条 コーチライセンス取得者(JBA公認E-1級コーチ、JBA公認E-2級コーチを除く)は、JBA又は都道府県協会の定めるリフレッシュ研修を受講することによって、指導者としてのレベルアップに努めなければならない。また、リフレッシュ研修はポイント制とし、所定のポイントを獲得しなければならない。
2. ポイントの有効期限は4年間とし、更新の際に必要なポイントは2ポイントとする。但し、コーチライセンス取得後3回目の更新まではポイントの獲得を免除する。
  3. リフレッシュ研修のポイントは以下のとおりとする。
    - (1) 1. 5時間の講習会：1ポイント

- (2) 3時間の講習会：2ポイント
  - (3) JBA又は都道府県協会が指定する試合観戦及びレポート提出：1ポイント
4. 次の要件を満たすコーチは、ポイントが加算される。
- (1) 各カテゴリー日本代表チームのコーチングスタッフ：1ポイント/年
  - (2) エンデバーコーチングスタッフ：1ポイント/年
  - (3) コーチ養成講習会及びリフレッシュ研修の講師：1ポイント/1回
  - (4) 過去4年間継続して任意のチーム指導に当たっていた場合：1ポイント/4年

### 3. 義務研修（JABBAより）

『JABBA公認コーチ認定規定』

第8条 JAB認定コーチの資格の有効期限は2年間とし、2年ごとに更新する。

- 2) 前項の更新にあたっては、資格有効期限内に別に定める研修会に参加しなければならない。

『コーチライセンス制度及び手続き規定』

#### 1.1 項 コーチライセンス制度の継続方法

- 2) JABBA公認コーチのリフレッシュ研修会については、日体協公認スポーツ指導者制度に準じて行う。

※ 義務研修については、上記の通り規定されておりますが、解釈の仕方により誤解を生じている現状があり、お詫び申し上げるとともに改めて確認させていただきます。

- ◎ 制度発足時ご案内している通り、義務研修は日体協公認スポーツ指導者制度に準じ、4年に1回参加するものとする。